

のため 鉄工（障日勤務）別品 鑄造 三日 毎に一日 休業
 の作業 短縮 を命じ 休業中は 賃金 支拂 は せらるゝことを申
 渡す 此の 上 会社 に 於ては 十二月中 旬 改工 務員 事務員
 主 責任者（各工場の 工場長）を 以て 組織 する 能率 増進
 委員会 組織 して 此の ため 職工 側は 右 採用 に 計
 り ずして 作業 短縮 を 行ふは 会社 の 専断 なる こと 是の
 あると 之れに 應じ ず 能率 増進 委員会 組織 して 協議 され
 度しと 申し 出た こと 對し 会社 側は 作業 短縮 より
 別途 の 方法 に 依り 賃金 支拂 は せらるゝに 至り 更すゝと 差
 支之 並し 尚 委員会 組織 を 九日に 同し 旨 回答す
 九日
 能率 増進 委員会 組織 を 用し

会社 側は 委員会 作業 短縮 による 賃金 支拂 は 短縮 を
 撤回 する こと を 約し 職工 側は 各工場（二十四工場）の 人口 員を
 調査 して 定員 員に 満た ない 所は 三料 の 新員 を 配 置 する
 ことを 懇 願す

十二日

各料 の 人員 を 調査 した 上 に 定員 不足 あり たり 会社 側は 作業
 の 異り 上 傷に 新員 を 廻す し 能率 増進 委員会 側は 且つ 会社 の 人
 員 費 節約 と 相 反する こと 十七名 支料 料に 配 置 する こと
 を 承諾 し 他 の 者は 障日 或は 三日 一 日 勤務 を 負 担 行 する
 事 申渡 し 人員 不足 の 処に 新員 を 廻す ことを 拒絶す
 職工 側は 作業 短縮 に 絶体 反對す
 十二日